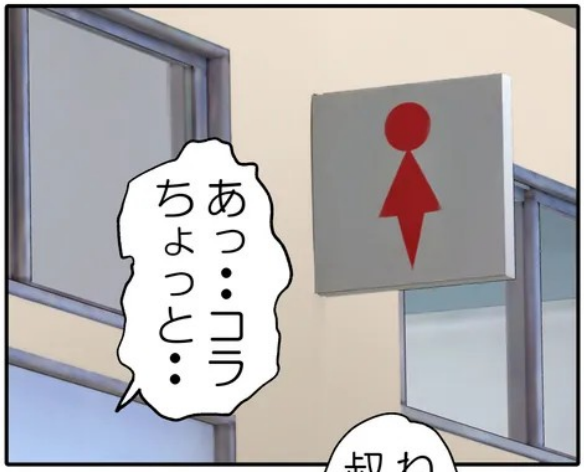

熟女の叔母さんに「カワイイ」を連呼しちゃうヤバい甥っ子の話
2




四井商事

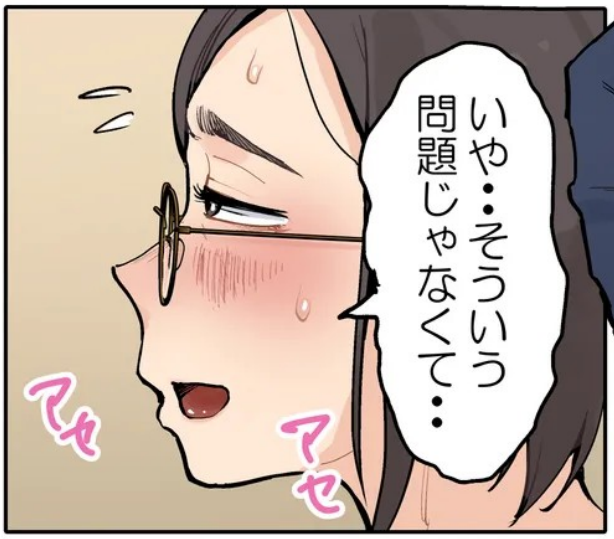

営業二課
さて…ラーメンでも行く？
おっ…いいね～
スッ
ガタ


どうするコンビニ行く？
そだね～
あ～昼から会議かぁ…めんど～
スタ
スタ


あっ・コラちょっと・


ねぇ・だめ叔母ちゃん？
はぁ？
はぁ
はぁ


安心してくださいって・・
はぁ
はぁ


いや・そういう問題じゃなくて・・
アセ
アセ


お願い叔母ちゃん・・
はっ
はー
ぐぐっ
嫌よ・・こんなとこで・・


ダメに決まってんでしょ！
会社のトイレでヤルなんて・・・
ぐーっ
え～？でも叔母ちゃん
自分でしっかり鍵かけたじゃん
アンタが女子トイレに付いて来るからよ・・・
誰かにみられたらどうすんの・・
大丈夫ちゃんと周りを確認して来ましたから・・・

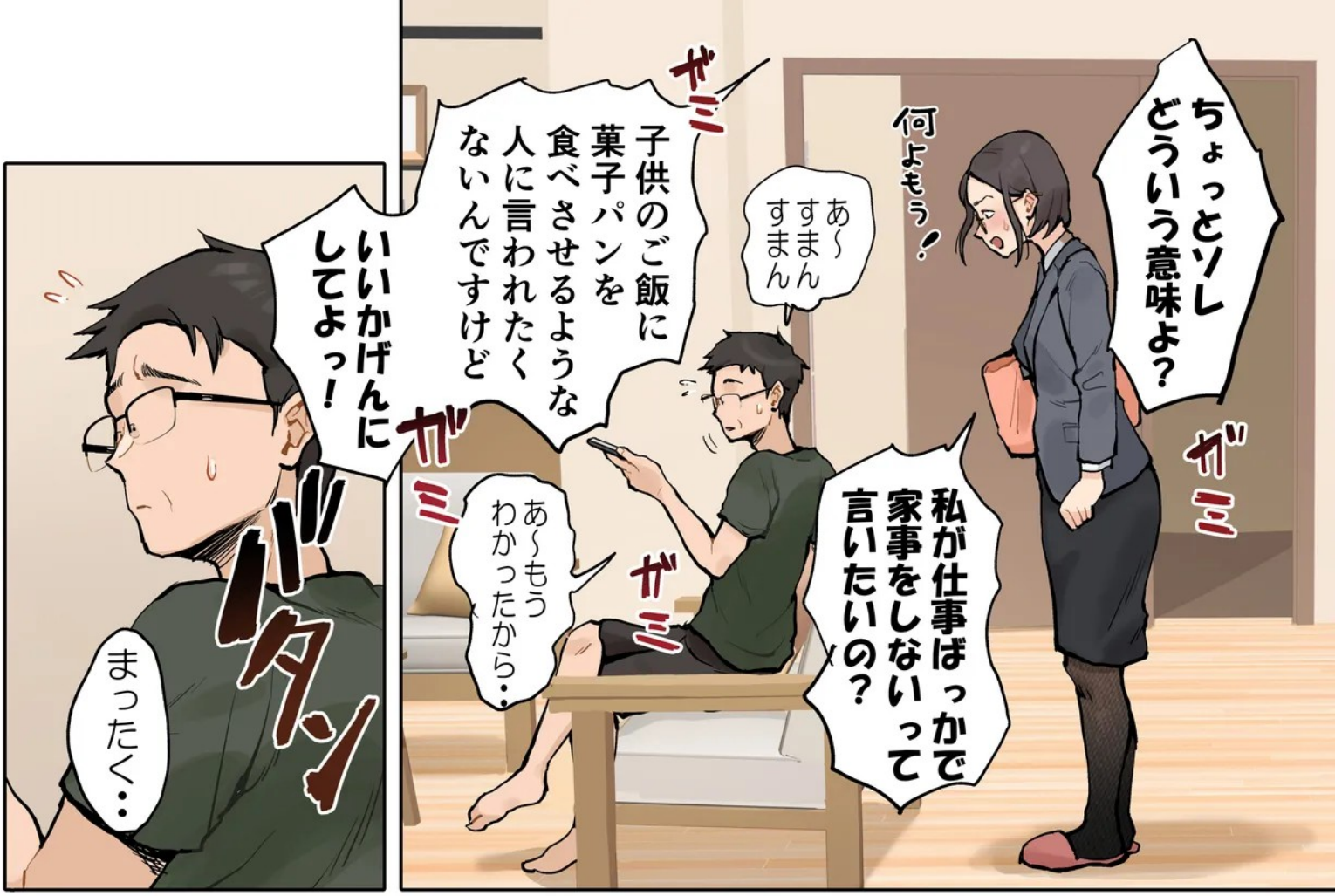

おい・・・コラ
あんた・・・
人の話
聞いてる？
はいっ
聞いてます
ぴとっ
嘘つけ・・だったら
上司の頭に何
乗せてんのよ・
しかも
ガチガチの
やつ・・・
あんた一応ココ
仕事場なのよ・
だってさ・
叔母ちゃん・
あれから
全然えっちさせて
くれないじゃん・
叔母ちゃん
契約のこと
後悔してる？
ドキン
えっ？
あ・・それは・
え・・？
ぐいっ
そんなの・・・


後悔してるに
決まってる
でしょ・・・
まったく・
アンタって子は・
変な声とか
出さないでよ・
誰か来たら
大変・・・
はっ
はーっ
ちゅる
ちゅぱ
ん
ん・・・
あ・そこ
ヤバ・・
ちゅる
はーっ
びくっ
男っ子との
セフレ契約だよ？
ヤバすぎるでしょ・・・


うおっ・・
気持ちいい・・
はっ
はぁ
ゾク
ねぇ・なんか
怪しいよね～
ジャー
なんか最近
課長ずっと
イライラ
してない？
旦那とうまく
いってないとか～？
え～？でも
そのわりにさ・・
メイクとか
変えて・・
アレ絶対
新しい男
できてるって～
・・・
それって
不倫ってこと？
やばくない？
あの歳で～
ヤマヤマ
ぐー
ちょっと
声が大きいって・・
トイレ
誰かいるし・・
あ・ほら
コ・コンビニ
行こっ
つっ
つキ
つキ
キュッ
シ
・・・
・・・


スッ
…
えっ？
あれ？
ガバッ
ちょ・・待って
叔母・・じゃなくて
課長・・？
アセ
アセ
ちょっ・・
ああっ・・
ジー
痛っ！
チャックが・・
…
ううん・・さすがに
トイレは
まずかったか・・
まさかあんな事
言われてた
なんて・・
ドキ
ドキ
これはショック
デカそうだな・・
ああ見えて
メンタル弱いし・・
だ・・誰もいません
よね～
ドキ
ドキ
チラ
ガラ
これ見つかったら
マジやばいぞ・・


ただいま〜
ガチャ
おう・おかえり〜
ごめん また遅く なっちゃった
急いで何か 作るから〜
ああ・もう 大丈夫だぞ
スッ
・・・え？
・・・また コンビニ 行ったの？
しかも 菓子パン？
もしかして ユウトも？
・・・
ちょっと〜 晩御飯に 菓子パンなんて やめてよ〜
ムッ・・・
だって腹が減ったらしいからさ〜
しょうが ないだろ
だから遅く なるって 言ったじゃん
それに アナタだって 料理くらい できるでしょ？
オマエ帰って 来ないし・・
・・・
まったく ユウトも・・・
いつも言って るのにぃ・・
すー
・・・
おまえさぁ・・・
そんなに 仕事が大事なの？
えっ？
ズキッ


ちょっとソレどういう意味よ？
ガミ
何よもう！
あ～すまんすまん
私が仕事ばっかで家事をしないって言いたいの？
ガミ
ガミ
あ～もうわかったから・
子供のご飯に菓子パンを食べさせるような人に言われたくないんですけど
ガミ
いいかげんにしてよっ！
バタン
まったく・


またかよ・
なんでいつもイライラしてんだろ・
はぁ
更年期かあいつ？


チャプ
はぁあ・・・
チャプン




はぁあ〜
なんか色々とうまくいかないな〜
やっぱ仕事のしすぎなのかな・・
自分だけ先に帰るなんて無理だしな・・
コースケもまだ半人前だし・・・
ホカ
ホワ
チュプ・・
チュプ

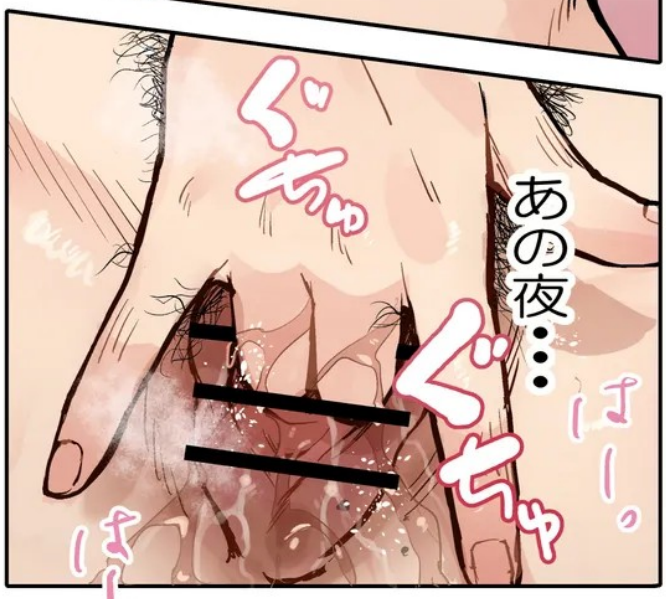

いや・・あいつのせいだ・・・
コースケにいつもリズムを乱されてんだよな・・・
チュプン


まったく・・
会社のトイレでなんて・・


ぎゅっ
もうちょっと場所を考えてよ・・

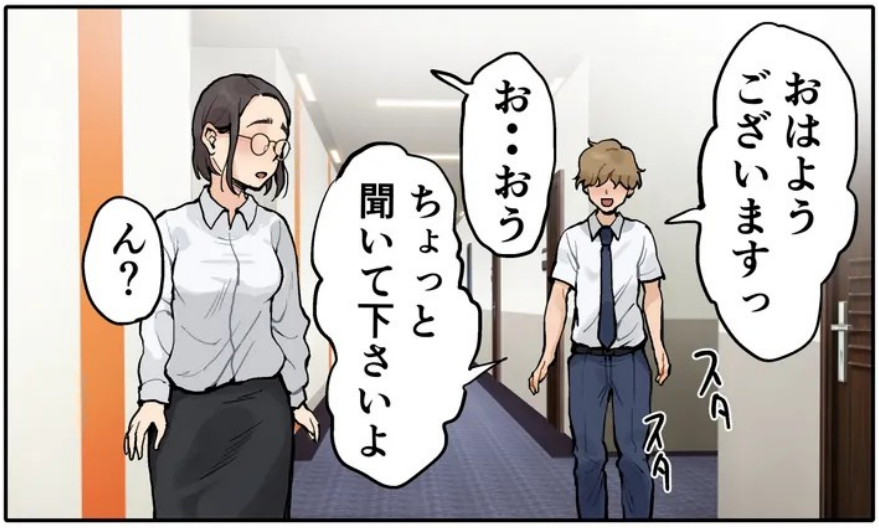

だめだな
私…


だって…
この前の…


あの夜…


って…何を
期待してんだろ
私…
あの子は
甥っ子なのよ…
しかも会社の
部下で…
私が…
教育しないと
いけない
立場なのに…


ビクッ
ぐっ
ビクッ
はあ
あっ
…気持ち良すぎたんだもん…
ぐちゅ
ぐちゅ
ぐちゅ
ビク
ビク
はあ。
ジョワ
あっ…
ビク
ビク
…


おはようございますっ
お・おう
ちょっと聞いて下さいよ
ん？

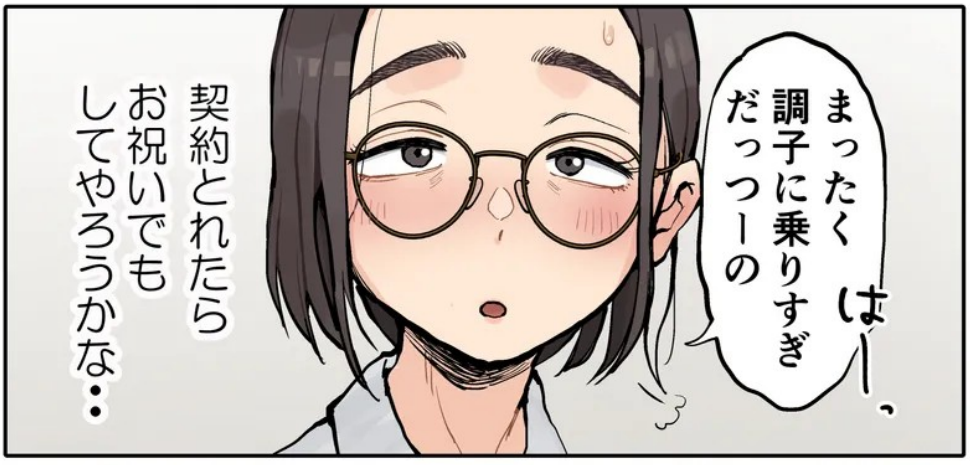

あっ・課長


昨日海山商事からメールが来てて・・
この前の話についてもう一度話を聞きたいとの事で
昼から社長と会うアポが取れました
同行いいですか？
おお・いいぞ了解っ


やったじゃん
これ契約とれたらデカいよアンタ

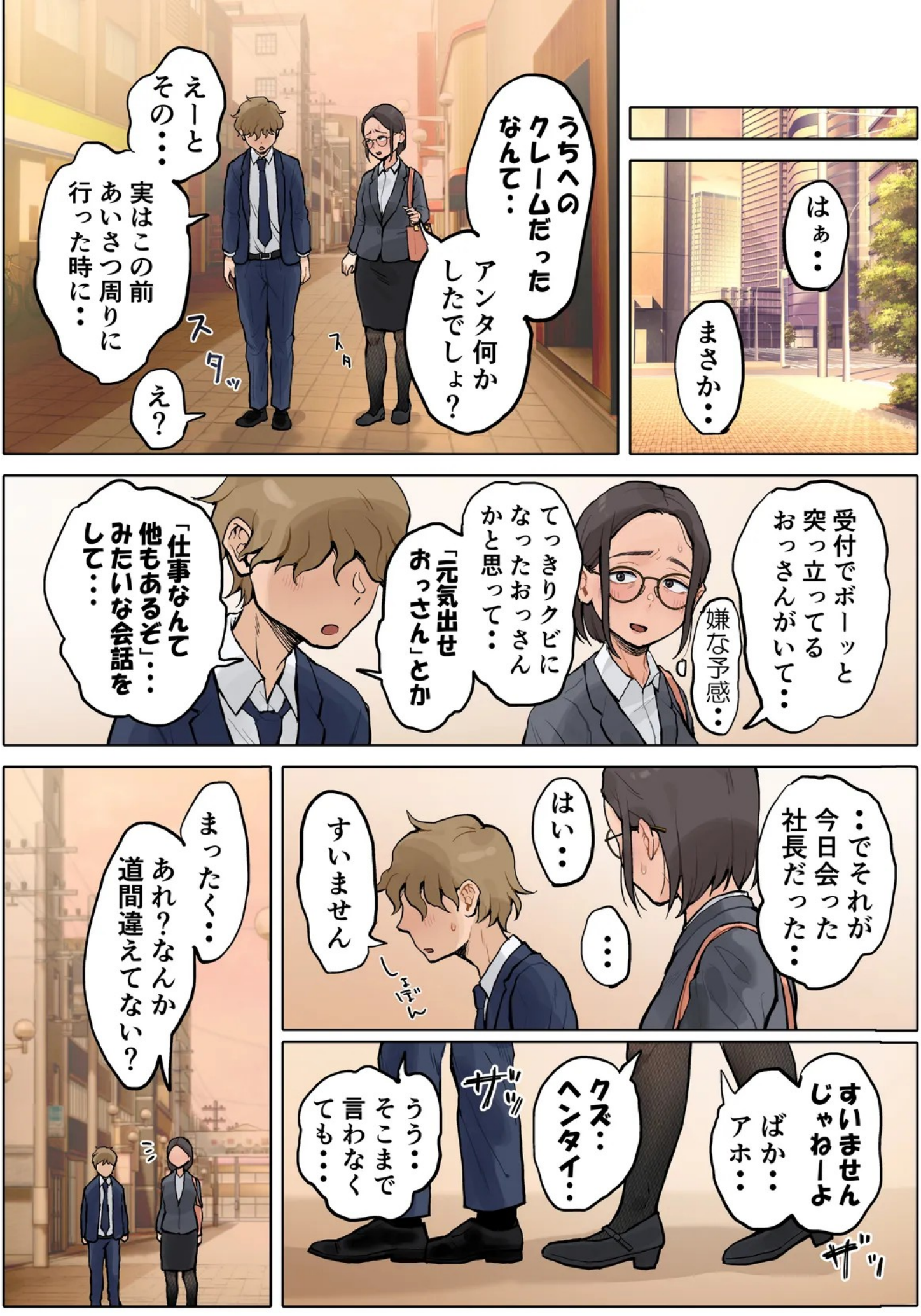

課長に言われた通り地道にあいさつ周り行ったおかげかも・・
よっしゃぁ～


昼までにもう一回
プレゼン資料
見返しておきなさいよ～
了解っす～
スッ
おいっちょっと
聞いてよ～
なんだよ朝から
うるせーな
俺今日さぁ
デカい案件
獲るかも～
えっ・・
マジ・・・


まったく
調子に乗りすぎ
だっつーの
はー。
契約とれたら
お祝いでも
してやろうかな・・


それ・おまえ
快挙じゃね？
ははっ
どうやって
アポとったの？
ぐっ


居酒屋が
いいかな・・
スッ・・・
いや・
コースケの
アパートが
いいな・・


はぁ・・
まさか・
うちへのクレームだったなんて・
アンタ何かしたでしょ？
えーとその・・・
実はこの前あいさつ周りに行った時に・・
え？
スタッ
スタ
受付でボーッと突っ立ってるおっさんがいて・・
嫌な予感・・
てっきりクビになったおっさんかと思って・・
「元気出せおっさん」とか
「仕事なんて他もあるぞ」・・・みたいな会話をして・・・
・・でそれが今日会った社長だった・・
はい・
・・・
すいません
しょぼん
すいませんじゃねーよ
ばか・アホ・
クズ・ヘンタイ・
ザッ
ううそこまで言わなくても・・・
ザッ
まったく・
あれ？なんか道間違えてない？


この辺り・・
ホテル街じゃん・・
いつから道間違えてたんだろ？
道変えよっか・・
・・・
ビッ
えっ？
コラ・・
あっ？おまえ・・
・・・
もしかしてわざと・・・
にしし・
あっ・・こらどこ行くんだよ
ちょ・・
ほんのちょっとだけ
ダダ・・・
ばっ・・ばか
コースケっ・・まだ仕事中なのよっ・・・
ウ～ン


うわっ・・・ほら
これスゴっ
うわ・この
照明すげっ
ちょっと～・・
自動で色が
変わるんだ～
パッ


ちょっと～
コースケまだ
仕事中なのよ・
さすがにこれは
まずいわよ・・
パッ
はは・
すっげ～
この色
めっちゃ
エロいわ～
パッ
あっ・こっちの
パターンもいいね～


・ちょっと
聞いてるの？
コースケ・・・
はー
聞いて
ますよ・・
まさかこんな事に
なるとは・・・
会社に迷惑
かけてすいません・


ちゃんと
責任とります
から・・・
ぎゅ
えっ？


責任とって課長をいっぱい気持ちよくしますっ♥
はぁ？
それ・・どういう責任の取り方よ？
ぐいっ
ギュ
もう・硬い事言わないの～
叔母ちゃんもホントは淋しかったでしょ？♥
会社で全然セックスできなくて・・
もうセフレなのにね
会社でなんてできるわけないでしょっ
あっ
だ～から・・ここなら邪魔も入りませんし・・
叔母ちゃんの大きなあえぎ声出しても大丈夫です♥
あっ・・こら何脱がして・・
こら・・
キュ
はいコレ脱ぎましょ♥
バサッ
ちょ・・こコースケ・・
あっ・・ちょ・・


ちょ・コースケ
何この格好？
動けないじゃん…
はぁあ…
叔母ちゃんに
いい匂いがする～
ちょっ・コレ
脱がせてよ・・
ぐぐっ
はーっ
は
ちょ・コースケ
いやっ・・
は
ー
え？
ちょ・・・
ん…
ちょ・
コースケ？
あっ・コラ
ぐ
あっ・こら
そんなとこ
匂わないで・・
汗くさいって…
お願いシャワー
いかせてぇ・・


んあああっ
や・そんなとこ舐めないで・・
ビクン
んふー
ちゅる
ちゅる
ちゅる
んふー
いやぁ・・汗くさいってそんなとこ・・・
じゅる
ちゅる
ねぇ・お願いシャワーさせて
ちゅる
んふー
はーっ
はー
そ・それに
そんなとこ感じないわよ・くすぐったいだけだし・・・
え～ホントですか～？
はぁ
びく
ぴく
あっ・ちょっ・・
ぐいっ
確かめてみましょう


ほらっ・乳首びんびんじゃないすか
うっ・
はっ
はーっ
ピン
こんなに乳首勃起させて・
課長ほんとはエッチしたかったんですよね？
そ・そんな事ないわよ・
だいたい・
はーっ
ビ
ビビ
んあぁっ
ちょ・
はっ
ギュッ
あっ・あ
ギュッ
ああ・・コラこ・・こーすけっ・・
はーっ


ぐうっ…
ビクッ
はっ…
レロ
ふーっ
はーっ
レロッ
ピンッ
ピンッ
ピンッ
はーっ
んんんっ…
はーっ
はーっ
いや…
やめてぇ…
ふーっ
レロ
はっ
はーっ
だめ…
だめ…
へふーっ
レロッ
はーっ
カリッ
カリ
いや…
はっ…
ビクッ…
あ…
はーっ


んっ…あああ…
ビクン
ビク
レロ
レロ
カリ
カリ
カリ
んんんっ…
ビク
ビク
ジョワワ
いやあっ


いや～びっくりしましたよ
まさかワキと乳首だけでイッちゃうなんて・・
はーっ
はーっ
う・・うるさい・・
もしかして色々と溜まってました？
べ・別にいいじゃん・・・
ううっ・・なんかすごく恥ずかしい
ん？
よいしょ・・うっやべー
ビーン
ずるっ
・・・
何よ・・
あんたも同じじゃん・・・
へへ・・そうみたいっスね
そんなガチガチにして・・
ちゅっ♥
ああ・・もう
んっ・・


また私・・・流されちゃったかな・・
ぱーっ
ぱーっ
はっ・・・
ぎゅっ
ちゅる
んん・・
ぶーっ
ぶーっ
んっ・・
ぞゅ
びくん
んふーっ
はーっ
びくーっ


あ・そうだ
ちょっと
待って叔母ちゃん
スッ
そういえば
さっき・・・
え？何よ
急に・・・？


スッ
あった
あった・・
さっきそこの
自動販売機に
あったんです
よね〜
・・・
え？電マって
知りませんか？
えっ？
ちょ・・・何コレ
し・知ってるけど
なんか小さくない？
最近のは小さくても
パワフルなんですよ〜
仕事でストレス
溜まってますよね？
え・・？
また身体のコリを
ほぐしましょう♥
カキ
ぐいっ
えっ・ま
待って・・・
いや・・・
ストレスって・・
ブィィ・・・
あ・・
あんたが
原因なん
ですけど・・
ブブ・・


まずは・・・
この辺りかな〜？
ブブブ
あっ・・・
ビクッ
これっ・・
ビクッ
ヤバいっ
んん・・・・
ビクッ
ブブブ
ね？
イイでしょコレ？
ほら・どんどん滲んできてる
ヤバい・
あっ・・いやっ
ダメ・
ブブブ
ガマンしちゃだめだよ叔母ちゃん♥
気持ちイイところ全部教えてね♥
痺れる・・
あっ・・
んんっ・・・
ブブブ


ああ・もう
コレ邪魔～
えっ？
よっと・
スパッ
あっ・
全部脱ぎ
ましょ～
ずず
あっ・コラ
コースケ・
おっ・
叔母ちゃん身体
柔らかいね
ほら・
まんぐり～
ブイイ
じゃあ
いくよ・
ブブ
ぐぐ
あ・
ちょっと～
変な格好
させないで・
えっ・・？
ちょっ
待って・・・


んんっ……
はぁああ…
だっ…めぇ
こ…れ…
ああ…
しびれ…る
こぉおお…すけ…
だめだめ
イッちゃう…
コレ…
だめだって…
はぁああ…


ほっ…
ブイイ…ン
おわ～大洪水～
即イキじゃん…
ブブ
ビクビク
ビクンッ
おぉ…んんっ
シャアア…
ブイ…ン
ほらほら～
どう？イイでしょコレ？
ビク
ん…ぉおお
はぁ…
はぁ…らめ
らめ…らって…
ビク


はーっ
はーっ
ははっ・一瞬でイッちゃったね叔母ちゃん
気持ち良かった？
・・・
あれれ・・？
ぶるっ
ぶるっ
ブブブ
はーっ
はーっ
はっ
ぬるぬる


ちゃんと教えてよ叔母ちゃん
やっ・・あだめ・・
今イッたとこ・・
ここが気持ちいいの？
そ・・そこ
そこ・・気持ちイイっ
あっ・・
ブイィィン
ビク
はーっ
はっ


そこじゃわかりませんよ
どこか教えて下さい
ああっ
ぐりぐりしないでっ
ほらはやく・・
お・・おまんこの・・
ク・クリがき・・気持ちイイのっ
ぐり
ブイィィン
ビク
はっ


あ・
そろそろほぐれてきました？
もう・ヤバ・
えっ？
ちょっ・やだ・コースケ
あはっヒクヒクしてる～
叔母ちゃんマンコまた発情してるね
まだシャワーしてないのに・・・そこ・汚いよ・
ああ・ホントすごい匂い・
だからぁお風呂入らせてよっ
もったいないな・
はぁ？
いや・何でもないです
ビクッ
ああっ


んあ…
びくっ
だめ…そこ汚いって…
びくん
はぁぁっ
んん
ずずず
ふーっ
んっ…
叔母ちゃんの汗くさマンコ最高～♥
じゅるる
んん～っ♥
はーっ
ぶら～ん
くんくん
もうっ…
シャワーくらい浴びさせてよ…
うう…
ほら…コースケのも…
トロッ
すごい匂い…
はーっ


汗クサい
オスのニオイ…
頭がボーッと
してくる…
ぴくん
ふぅ
ちゅる
ぺちゃ
ちロ
ちロ
私たち
二人とも…
頭がおかしく
なってる…
ぴくん
ぴくん
ずず
ん
お互いの
クサい性器を…
悦んで舐め
合ってる…
こんなの…
じゅる
ぶぴゅ
ん
ふー
んふぅ


私たち…
ただの変態じゃん…


んふーっ
ぢゅる
ぢゅる
んっ
どうしよ…
私たち・・まだ
仕事中なのに・・・
こんな事して
いいのかな？
ふーっ
んんっ
ふー
けど・・・
なんか・・私
いつもより・・
んふっ
興奮してる？・・・
ぢゅ
ん？


ブッ
ぶっぽおおっ…
へへっ…コレ好きでしょ叔母ちゃん？
ぐいっ
ブブブブ
んんんっ
ほらクリちゃんむいてあげますね
ブィィ……ン
はーっ
はーっ
ぴくぴく
はぁああ…だめ…またイッちゃう…
あは…マン汁すごっ…
どうすか？ミニ電マなかなか良いでしょ？
うっ…ううっ…（納得）


ほらお尻の穴もヒクヒクして悦んでますよ～
ヒク
だ・・だめ・・また出ちゃう・・
いったんストップ・・・
変態っスね叔母ちゃん
あ～そうだ・・
こっちがいいかな？
そこはダメ・・・
ちがうの出ちゃう・・
えっ・・
や・・


こんなのどうすか？
同時攻め～♥
ブブブ
ビクンビクン
おっおお…
はーっ
はーっ
はーっ
…あれ？もしかして…
叔母ちゃんケツ穴弱い系？
ブブブ
う…うっ
ビクッ
あはは～それじゃもう少し振動強くしましょうね♥
ビク～
は？だ…だめっ…ムリっ…
ビクビク
しんじゃう…
モードチェ～ンジ♥
ブィィ…ン
ちょ…おっお…
ジョワワ
お…


誰っスか
それ？
カァ
カァ
今ね・・
主任の田中ちゃんに
「直帰する」って
入れといた・・・
おおっ
そんなこと
できるんですね
ん・・まぁ
たまにはね
さすが
課長っすね
会社の信用を
堕とす社員に
説教してたから・・・
え？
課長にファミレスで
ずっと説教されて
ました・・・と
ぐっ
そういう事
だからね・・
ああ・・
なるほど・・・


アンタ本当に反省してんの？
明日ちゃんとみんなに説明しなさいよ
わかった？
へへっ・・すいませ～ん
もう・・
ぐいっ
うおっ・・
だいたいアンタさぁ・・
ぐっ
あ～もうわかりましたから早くソレを・・・
おまんこに・・・
はっ
はーっ
ずいっ
言っとくけどもし・・この事会社にバレたら・・・
アンタ覚悟しておきなさいよ・・
小声で：
あ・・はいもちろん・・・それは・・
まぁ・・でも確かに・・・
え？


ぷる
セフレがセックスせずにラブホから出るなんて・・・
ありえないわよね・・・♥
ずぷっ
はーっ
うっ・・・
おっ・叔母ちゃんご・・ゴムいいの？
ビク
何？あんたゴムつけたいの？
あ・いやそれは・・・・
だったら黙ってなさい・・・
ず
ずぷ
え？
あ・はい
やっぱ怖ぇえ・・
びくっ
よっ・・・♥
どんっ
うっ・・・・
びくん


はーっ
ぐっ
はーっ
ぐりゅ
はーっ
じゅぷっ
ぐぇ
ぐっ


やば…いっ
パン
パン
腰が…
止まんないっ…
パン
パン
はっ
はっ
はっ
やだ
…もうっ
はっ
はっ
はっ
パチュン
こんな
すぐに…
ヤバッ
おっ…ああ
ビクーン
え？
はっ
はっ


アレ？
何？
今の声：
はーっ
はっ
はーっ
もしかして
アンタ乳首
弱いの？
えいっ
はーっ
おああっ
あっ・・そこ
ダメっ・・
ビクン
ギュッ
ビクッ
はっ
はーっ
ここが気持ち
イイんだ？
アンタこそ
気持ちイイ場所
なんで言わない
のよ～
はっ
はーっ
はーっ
あっ・・いや
その・・・
すいません
なんだ・・
私と同じ
じゃん・・
スッ


嬉しいな…
ココが弱いんだ…
パンッ
パンッ
パンッ
ビクッ
はぁ
ちろ
ちろ
弱くて…
気持ちイイとこ…
どちゅ
どちゅ
私と同じ…
れ
れ
れ


女の子みたいな声出てるじゃん・・
ど・・う？
・・・
カワイイなコイツ・・・
コースケ気持ちイイ？
んん～？
ほら・・・
大好きな乳首で・・・
んああ・・・
もう・・・だめ
だ・・だめおばちゃ・・・
マンコ締めすぎっ・・
出ちゃう・・・
パチュン
パンッ
パンッ
パンッ
ぐちゅっ
ぐちゃ
ビクッ
ビクンッ
ゾクッ
ちゅうう
ふーっ
はっ
はーっ

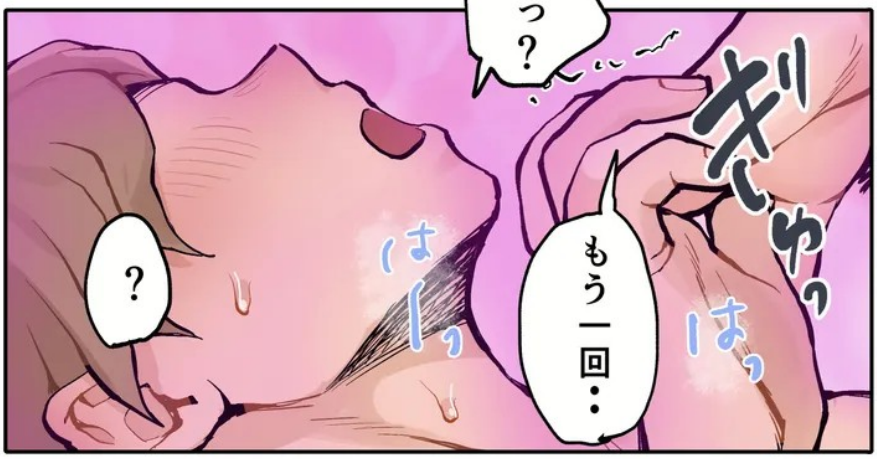

イキなさい…
ビクッ
ビクビクッ
ビクンッ
ビクッ
ビクンッ
ビクッ
ビクンッ


はっ・・
はーっ


ご・・ごめん
叔母ちゃん
めっちゃ中で
出ちゃった・・・
乳首ヤバいって・・
まじで赤ちゃん
できちゃうかも・・
はっ
はぁ
た・・たぶん今日は
大丈夫だと思う・・


ぐぐっ
あ・・待って
まだ・・
ん？


まだ抜いちゃ
だめ・・・

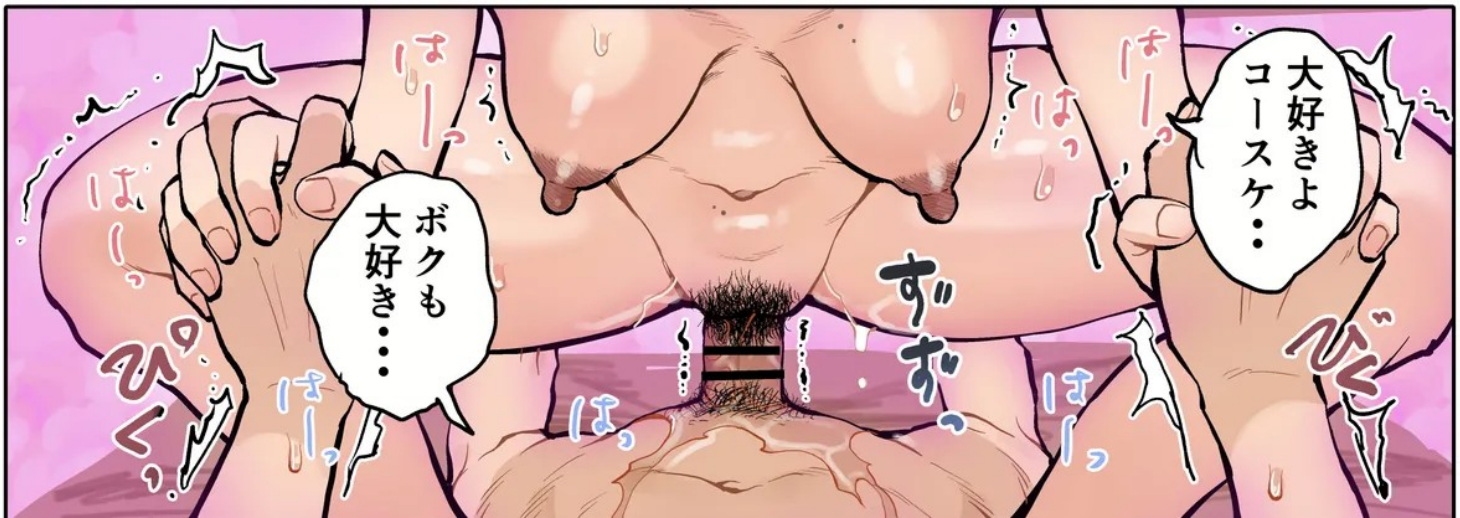

えっ？
ぎりゅっ
もう一回・
？

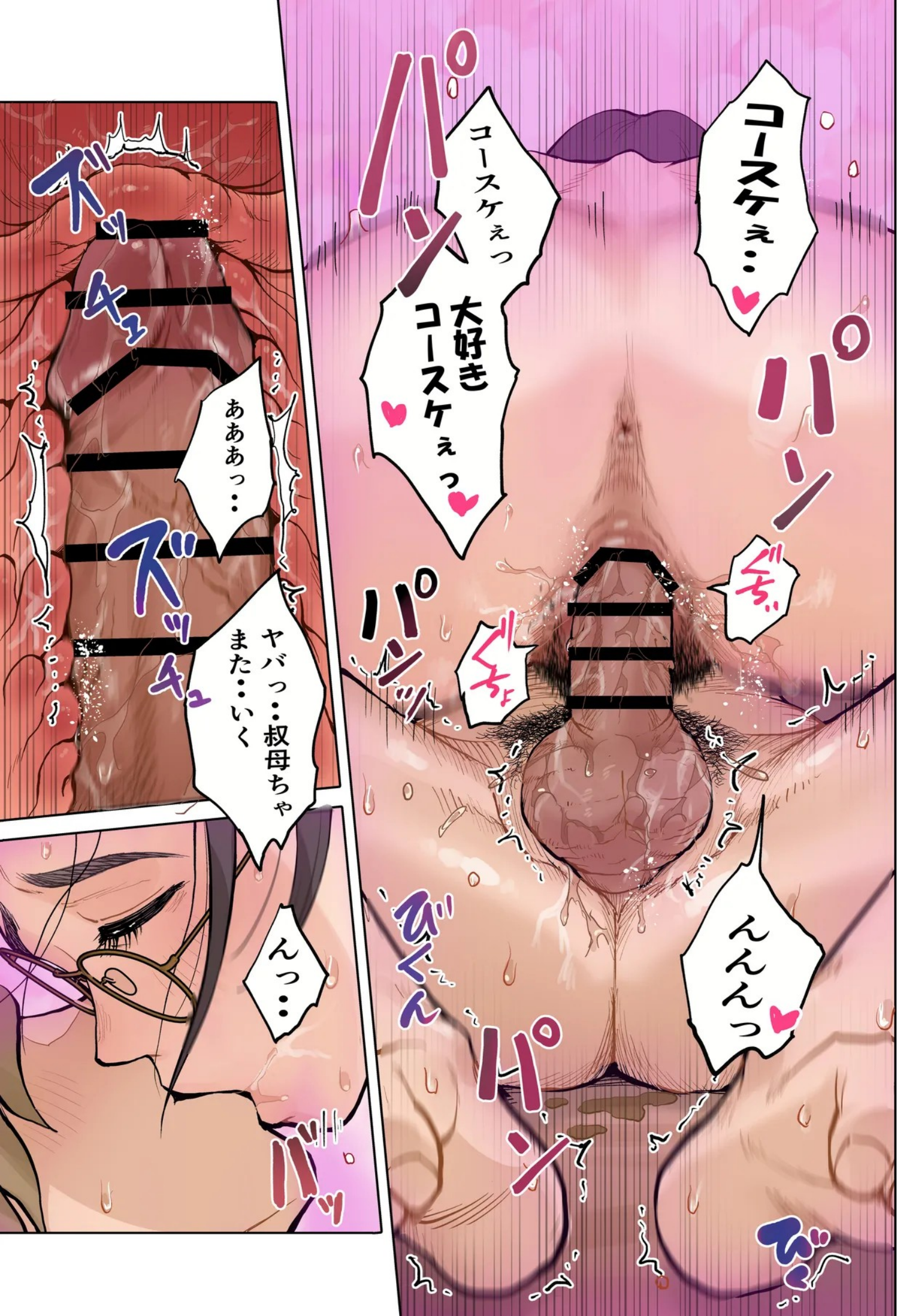

もう一回しよ
次は一緒にイキたい♥
まだ時間あるからさ…
まだ抜かないで…
……
はは…
まじカワイイよ叔母ちゃん…
またそうやって…
ははっ
甥っ子チンポやめられないんだね♥
う…うるさいっ


ああ・すご
コースケのがっちがち・
ぬちっ
お…
はっ
はーっ


えいっ・
ドッ
ぶるん
うぁっ
ぐちゃ
ぐん
あは・手がビクンてなってる〜
びく


うりうり〜
カワイイなコースケ・
ぐっ・
ゆっさ
ゆっさ
ぐっちゃ
ぐっちゃ
それ・ヤバっ
ビク
はっ
はーっ

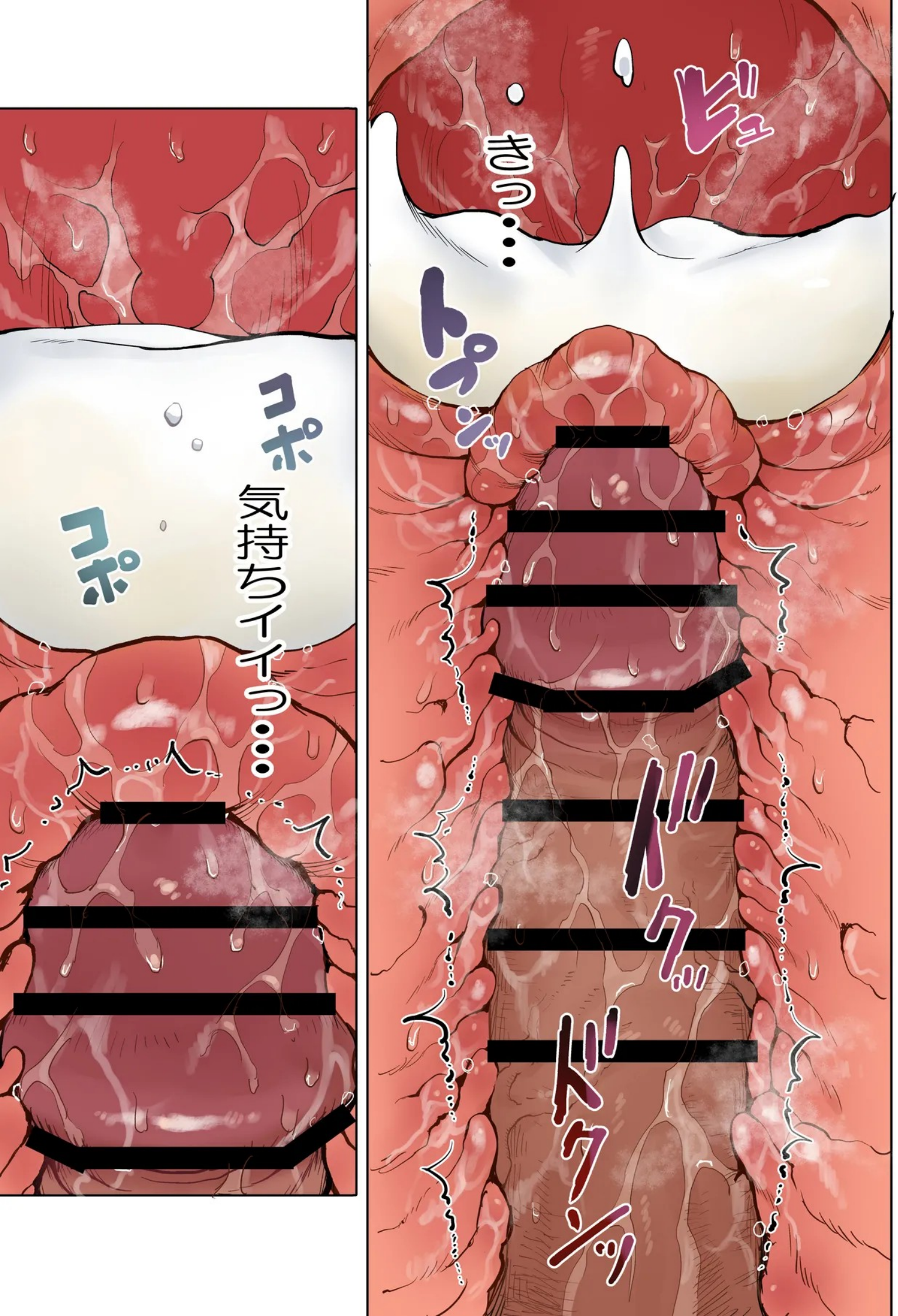

大好きよコースケ・
ボクも大好き・・・
ずずっ
ぴくっ
はっ
はーっ


コースケぇ・
コースケぇっ
大好き
コースケぇっ
パン
パン
ぐちゅ
ぐちょ
パン
んんんっ
びくん
パン
びくん
ズッ
ズッ
ああああっ・
ヤバっ・叔母ちゃ
また・いく
んっ・
バッ

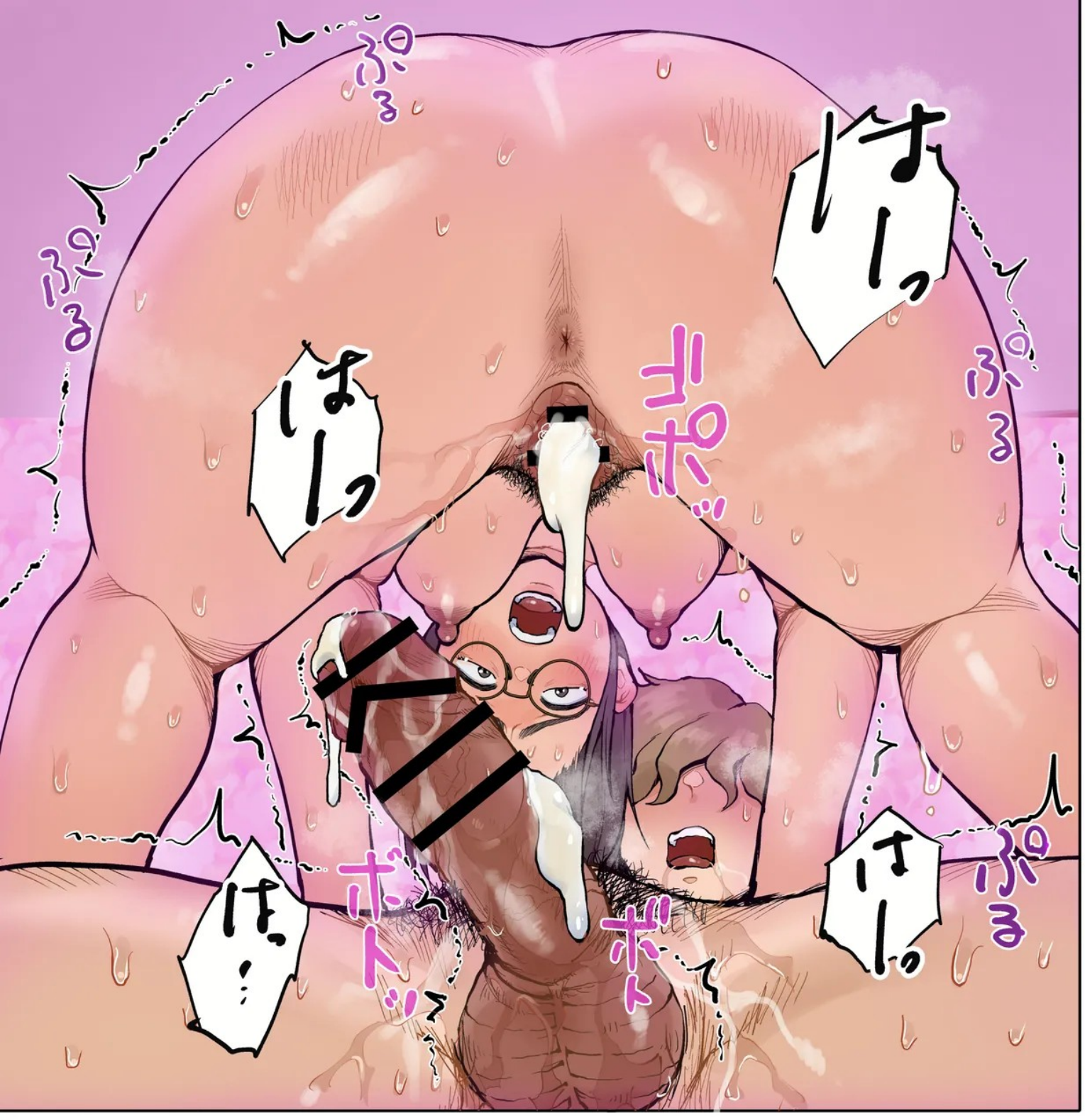

まら・
まららへよっ
へっ？
まだ出しちゃだめっ
ええっ？
もう少しガマンしてっ
い・・いや無理・・・
どう？おばさんマンコ気持ちイイの？
んん・・・ヤバいっ・・す
はは・アンタも変態ね・・・
ああ・・そこそこ気持ちイイっ・
ああ・・キタ・・イク・・
んん・・・
イクよコースケ・・
は・・はひ


ビュッ
ビュル
キタっ…
ビュ
んはあぁっ
あぁ…
ぐ
ぐ
ビクッ
ビクッ
ん
ビクッ


私のナカっ…
ドドド


ビュ
きっ…
トプッ
ドク…
ドクッ
コポ
気持ちイイっ…
コポ


はーっ
はーっ
ぱっ・・はっ
はーっ
ぐりっ
ギュ
んんっ・・
ふーっ
ギュ
ふーっ
ぐぽっ
あ
うっ
ぐっ
ぐっ


はっ
ぶるぶるぶるぶる
はっ
ゴポゴポ
ぶるぶる
はっ
ボトボト
はっ
はっ


はっ
びくん
はっ
びくん
はっ
はっ


ちょっと
そんなに
ジロジロ
見ないでよ・・


オバサンの
化粧なんてみないの
すっ
いやぁ・
叔母ちゃんの
すっぴんも
いいなと思って・・・
何言ってんのよ
まったく・・困った
部下だわ・・・
すいません
もう一回
だめですか？


はぁっ？
また元気に
なって
きちゃった・・
バッ
ビーン
マジ？


まったく・・
もう・・
すっ


さすがに帰ってごはん作らないといけないから・・・
また次にいっぱいえっちな事してあげる・・・
はっ
はっ
うおおっ
ああ・・それヤバ・・
それ5分だけお願いしますっ
シュ
シュ
シュ
シュ
もう・・じゃ・・5分だけよ・・
は・・い
うおっ・・
はーっ

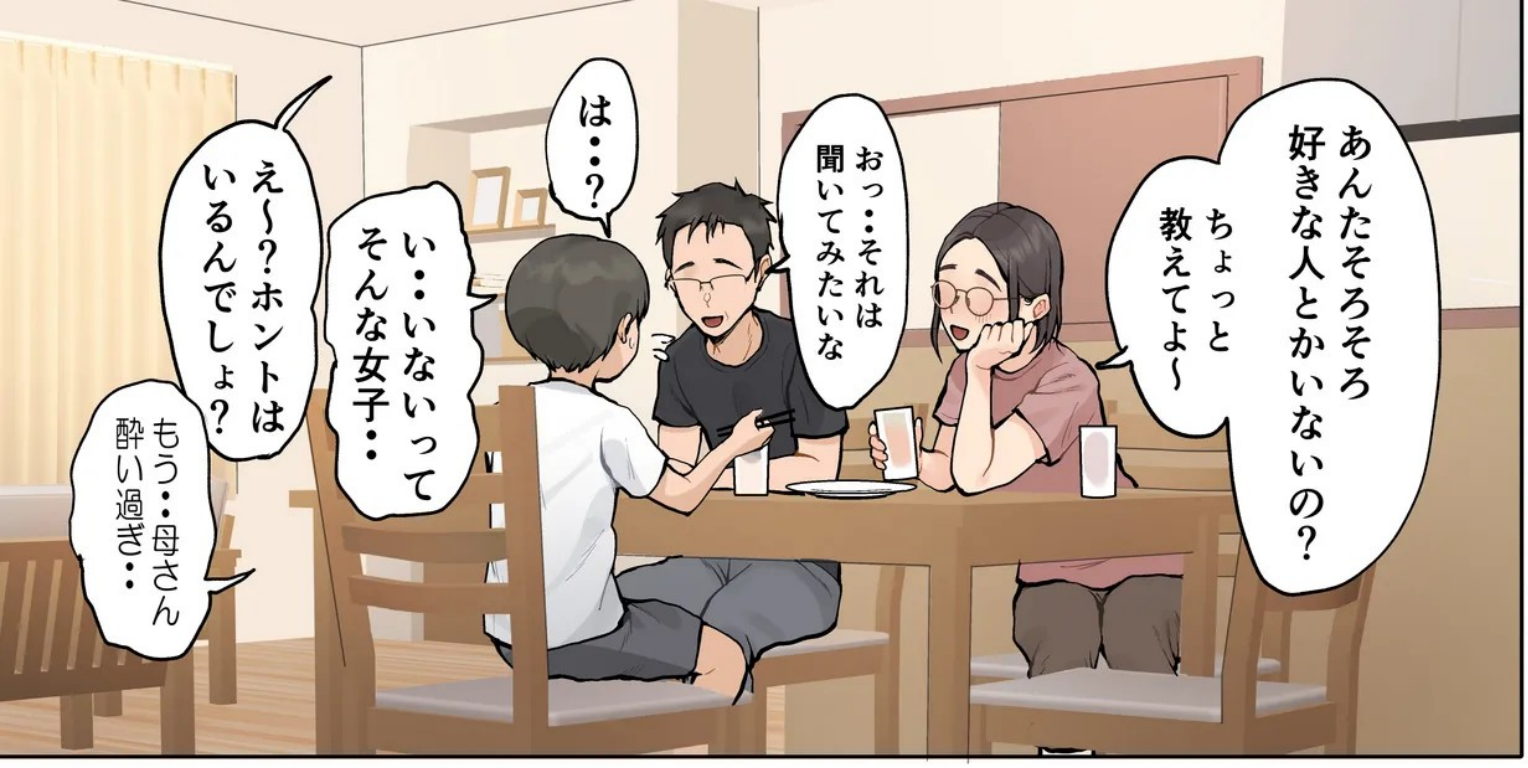

ガチャ
ただいま〜

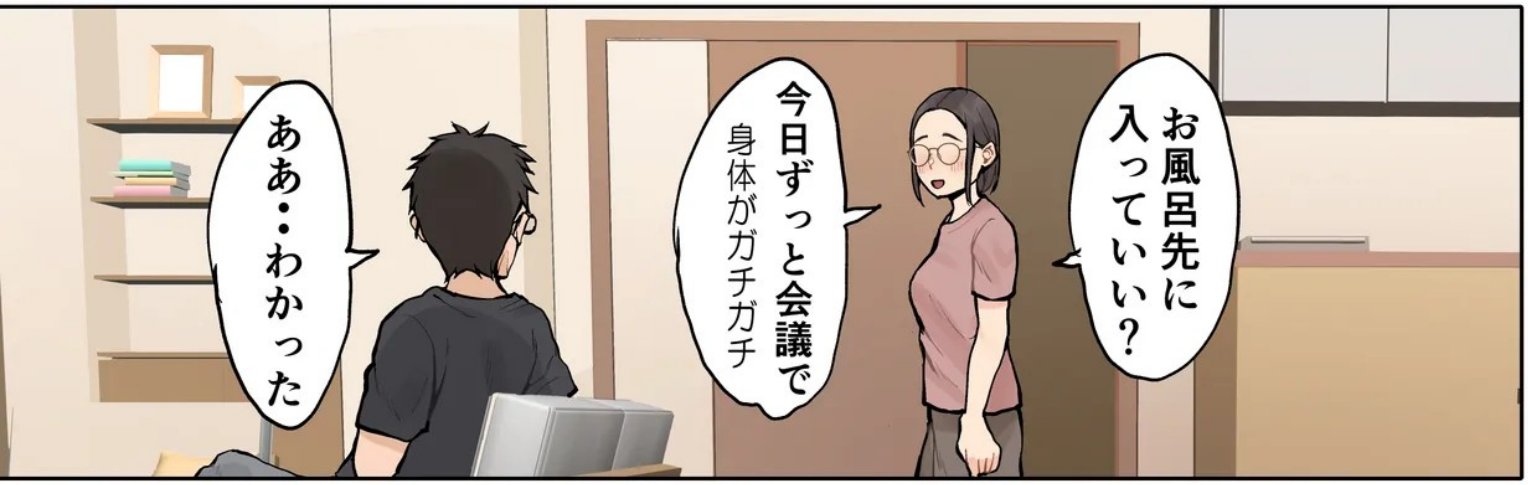

へへっ
ビール買って
来たんだ〜
一緒に
飲もっ
ガタッ


ちょっと
待ってて〜
すぐ夕ご飯
作るからね〜
…


ああ・
すまんな・
なんだ?
えらく機嫌が
いいな…


ごめ〜んまた
遅くなっちゃった
ごめんね
待っててくれて
クルッ
あ・おう・


あんたそろそろ好きな人とかいないの？
ちょっと教えてよ～
おっ・それは聞いてみたいな
は・・？
い・いないってそんな女子・・
え～？ホントはいるんでしょ？
もう・母さん酔い過ぎ・・

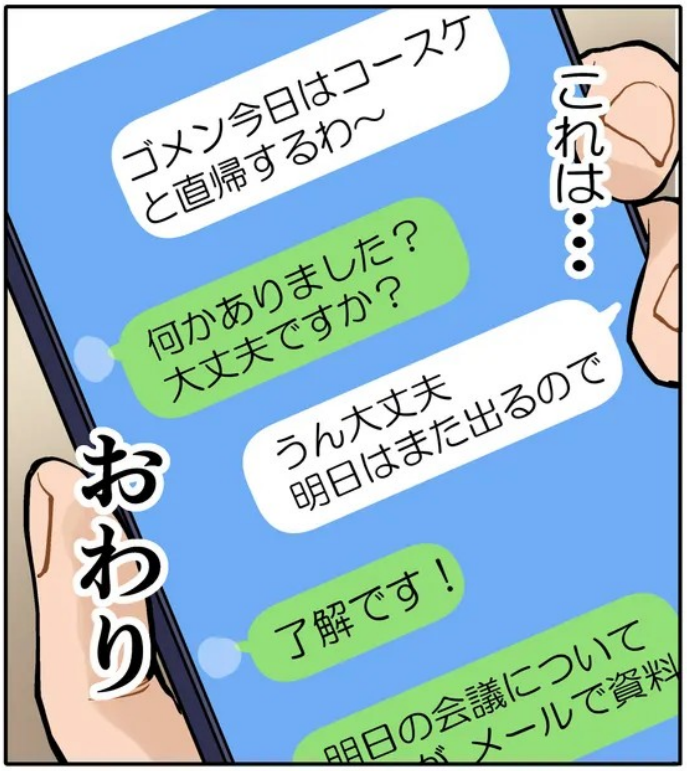

お風呂先に入っていい？
今日ずっと会議で身体がガチガチ
ああ・わかった


ブッ
ブブー
ブブ


パサッ
ガラガラ
おふろおふろ～
は～やくおふろっ


ああ～やっぱうちのお風呂さいこ～
身体が解けちゃうね～
チャプ
いっい湯～だな～
：って古いか～
チャプン…


仕事の連絡：
スッ
…
どういう事だ？
今日はずっと会議って言ってたはず…


これは…
ゴメン今日はコースケと直帰するわ～
何かありました？大丈夫ですか？
うん大丈夫明日はまた出るので
了解です！
明日の会議について
メールで資料
おわり



「熟女の叔母さんにカワイイを連呼するヤバい甥っ子の話2」をお買い上げいただき、ありがとうございました！！

今回はラブホでただイチャイチャSEXするだけの回になってしまいました･･･。
もう少し、やりたかった事が沢山あるのですが･･･まぁ技量不足です（反省）

最後は少し含みを持たせて終わりましたが･･たいした結末があるわけではありません。一応、次回のシリーズ3作目で完結させようと思ってますのでそれまでの、ちょっとしたお楽しみという感じですね。

今回も最後まで読んで頂きありがとうございました！！

ぜひ、またレビューにて感想をお聞かせください！いつもみなさんのレビューが作品を作る原動力となっております！！

次の完結編は叔母ちゃんがオフィスでヘロヘロになって快楽堕ちする予定です！！

藤崎　チロ